

看護研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県立病院倫理委員会の承認を得て、下記の看護研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や利用目的の詳細など研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、親権者および代理人の方にご了承いただけない場合は、研究データの解析前、研究結果の公表（2024年9月30日）前であれば、ご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】

思春期特発性側弯症の矯正固定術における褥瘡予防に対する取り組み

【研究期間】

研究機関の長の許可日～2024年10月31日

【研究意義・目的】

この研究の目的は、福井県立病院手術室において側弯症の手術を受ける患者さんに、手術中に行った皮膚障害の予防方法を振り返ることで、今後、側弯症の手術を受ける患者さんに皮膚障害ができないようにするための予防策を立てることにつながります。

【研究の内容】

1、研究の対象となる方

2021年6月から2022年3月までの期間において、福井県立病院手術室で脊椎側弯症の手術を受けた患者さんで年齢や性別は問いません。そのうち、研究が実施されることを拒否した患者さんは除きます。

2、研究に用いる試料・情報

本研究で抽出されるデータは下記の通りです。

患者背景：年齢、性別、基礎疾患、身長、体重、BMI、術前のカンファレンス記録、手術看護記録、麻酔記録

身体状況：発赤、水疱、硬結、表皮剥離、皮膚湿潤、関節痛、しびれ、手術時間、麻酔時間、体圧分散用具の種類と使用状況、褥瘡予防目的で使用した創傷被覆材の種類と貼付部位、褥瘡発生時に撮影された写真

なお、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、氏名や生年月日など個人を識別で

きる情報は削除し、公表しません。

3、研究の方法

「2、研究に用いる試料、情報」に記載した項目は、それぞれの患者さんのカルテから収集します。収集した情報を分析し、手術中の皮膚障害の予防方法を振り返り、検討結果を報告します。

【利益相反について】

利益相反とは、外部との経済的な利益関係（資金提供など）によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）と第三者から懸念されかねない事態のことを言います。

この研究は、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、特別な便宜を受けていないことを当院の臨床研究審査委員会に全て報告し、利益相反状態でないと判定されています。研究を公正に遂行し、対象となる方に不利益となることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。

【研究計画書および研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法】

本研究では、研究計画書および研究の方法に関する資料に関しては、他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り入手又は閲覧が可能です。その入手・閲覧をご希望される際には下記「問い合わせ窓口」まで連絡下さい。

【個人情報の取り扱い】

本研究で得られた個人情報は、外部に漏れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名や住所、生年月日などは一切公表しません。また、取り扱う試料・情報は研究終了後3年間、福井県立病院で保存します。データは責任研究者が匿名化し、パスワード等で制御されたパソコンに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

【当院における研究責任者】

研究責任者:松田亜弥
住所:福井市四ツ井2丁目8-1
所属機関・職位:福井県立病院 主査
電話・番号:0776-54-5151

【所属長】

所属長:山本久美子
住所:福井市四ツ井2丁目8-1
所属機関・職位:福井県立病院 看護師長
電話番号:0776-54-5151

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ
福井県福井市四ツ井2丁目8-1
福井県立病院
電話:0776-54-5151 (2043・2047)
FAX:0776-57-2945
担当:倫理委員会事務局